

橋橋改築

宮崎縣土木課長

曩年起工以來、着々進工中であつた、本縣宮崎市內國道三號線の橋橋は、此程無事完工した。次に掲げるのはその工事の概要である。

橋梁工事概況

位 置 宮崎市自橋通至中村町

路 線 名 國道第三號線

河 川 名 大淀川

橋 長 385米45(212間)

有効幅員 16米36(9間)

内 兩側歩道各2米73(1間5)

中央車道10米90(6間)

有効面積 6,306平方米(1908面坪)

内 兩側の歩道各1,052平方米

中央の車道4,202平方米

橋面の高さ 平水面上9米14

有効徑間 24米24のもの兩側に各4連

32米73のもの中央に5連

構 造 様式=鐵筋混凝土連續無鉸拱橋

橋臺=純混凝土左右2基

橋脚=鐵筋混凝土12基

橋面=歩道混凝土鋪裝

=車道「アスファルトブロック」鋪裝

側壁=人造石洗出し

高欄=鐵筋混凝土を主體とし笠

石及小柱並に橋脚上部は花崗

工 事 概 要

山 田 一

石張とし其の他は人造石洗出しとす。
窓には橋樑様の半鑄鋼製格子を用ひ青
綠色ベイント塗とす。

給水装置=左右兩岸より各104米の處、
高欄の一部に待避所ヶ所を設け、之各
に々給水設備をなす。

親柱=鐵筋混凝土を主體とし花崗石張と
す。高5米、1邊の長さ1米82を有する
角柱體にして、100燭光の電燈12個を
取付く

燈柱=上下流其各橋脚の上の高欄に設け
鐵筋混凝土を主體とし、表面人造石洗
出し仕上とし、100燭光の電燈各4個を
取付く、燈柱數28本燈數112個。

續道路工事概況

位置及區間 左岸は橋の口より橋通五丁目

迄右岸は橋の口より中村町二丁目迄

延 長 1,388 (橋梁を含ます)

勾 配 30分の1の勾配にて在來路盤

2 橋 橋 正 面 (南岸中村町側より北岸橋通を望む。)

に取付く

面 積 歩道5,415平方米、車道17,2
93平方米

幅 員 全幅16米36

内 歩道兩側に各2米73

車道中央に10米90

構 造 車道を瀝青乳劑鋪裝とし、
歩道を混凝土鋪裝とす、歩道と車道と
の境にレ字形境界側溝を設け、地下に
諸構作物を埋設す。

工 費 及 工 期

工 事 費 1,240,100圓

内 譯

橋 梁 927,800圓

續 道 路 92,626圓

移 轉 219,674圓

從業職工人夫 延人員 193,307人

工 事 着 手 昭和五年三月二十四日

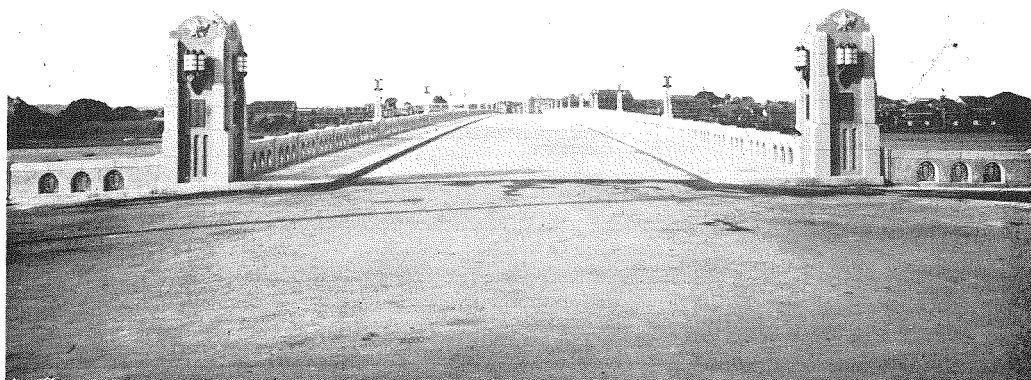
橋 梁 昭和七年三月竣功

續 道 路 同 九月竣功の見込

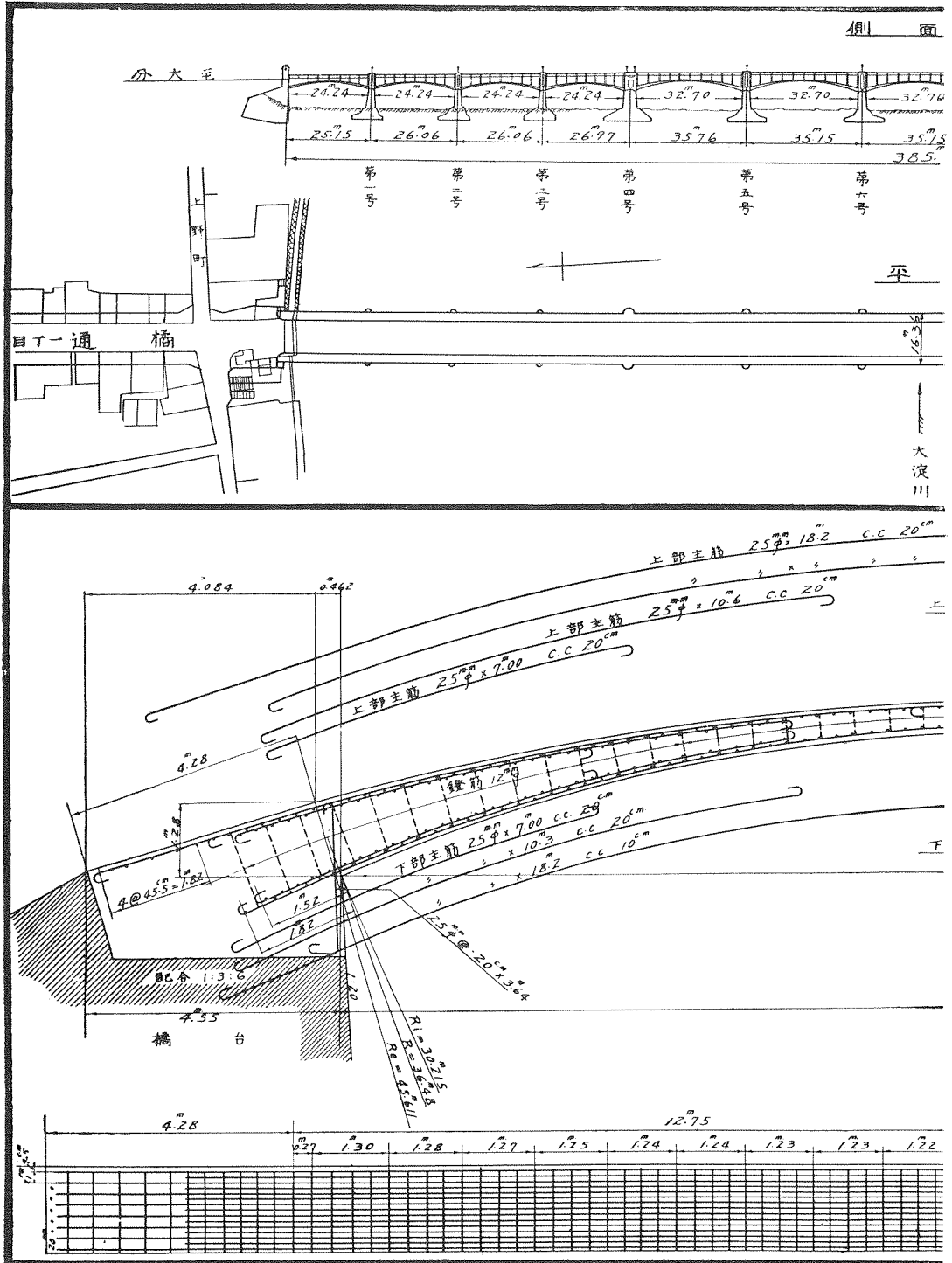
主 要 材 料

「セメント」 小野田「セメント」8,666,600
疋 50,980樽)

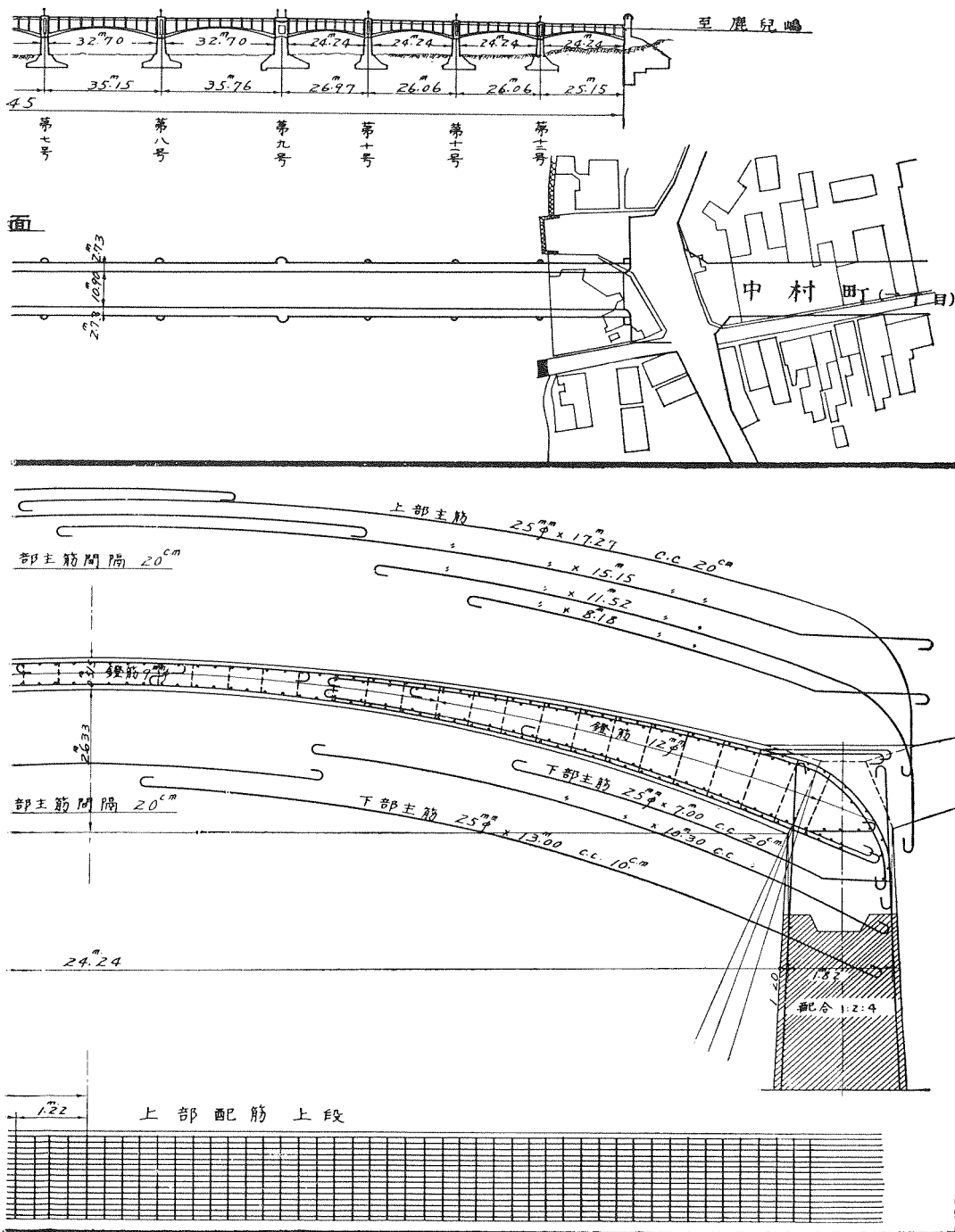
鐵 筋 徑6耗乃至38耗 1,932 施

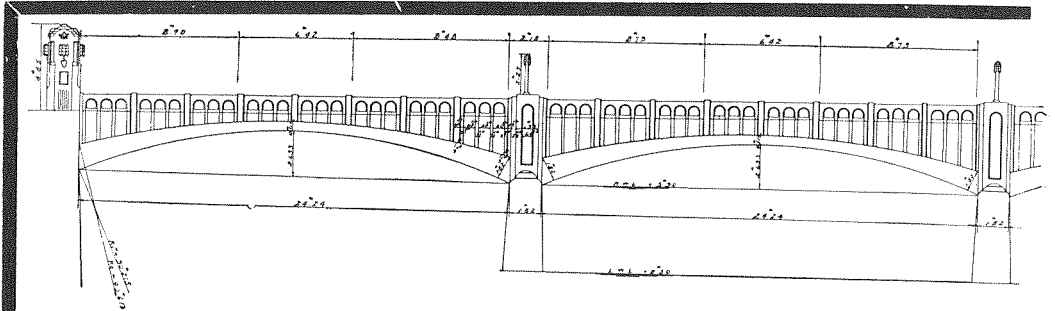


3 橋 橋 一 般 圖 (上) と

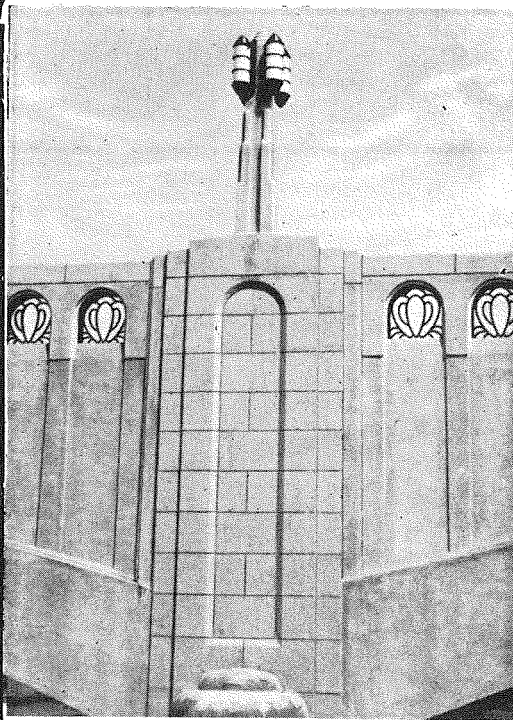


24 米 24 徑 間 配 筋 圖 (下)



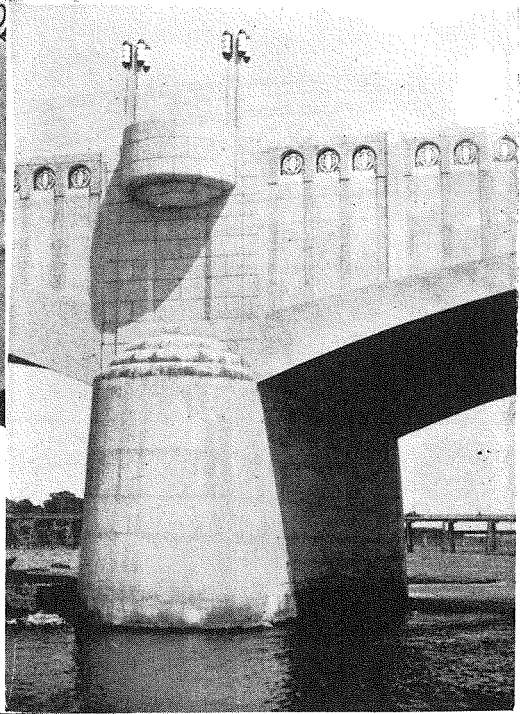


4 橋 橋 親 柱 及 高 欄



←

5 橋 橋 腳

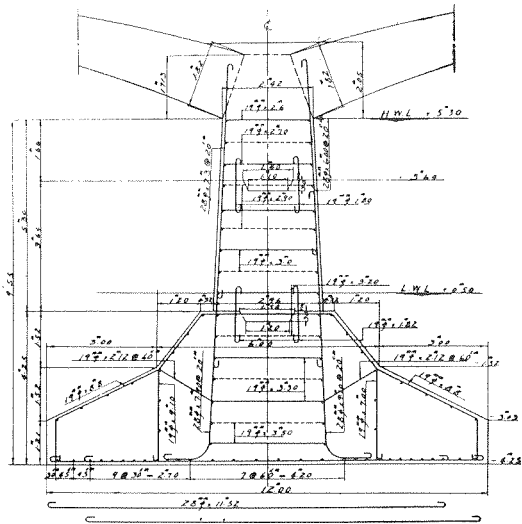


→

6 橋 橋 四 號 及 九 號 橋 腳

半 鑄	12 廻
石 材	岡山縣北木産花岡石
	168 立方米
砂 利	大淀川産
砂 同	26,376 立方米
	13,269 立方米
アスファルトブロック	厚25耗
	4,201 平方米
人造石洗出	2,963 平方米
混 凝 土	30,191 立方米
瀝青乳劑「エムラス」	76,665 リットル
碎 石	大分縣津久見産
鋪裝用砂利	310 立方米
	230 立方米
同 砂	274 立方米

7 橋橋自第五號至第八號橋脚圖



(以 上)

8 橋 橋 々 面 鋪 裝 圖

